

ひとが生き生きと暮らすための情報誌

びよんど

Beyond gender

2014.9 VOL.36



平男

等子

特集

みとちゃんが教えてくれる ひらおとひとこの男女のヒミツ2

～男女平等参画推進月間って何?～ 2・3

- 9月は水戸市男女平等参画推進月間です...4
- 男女の魅力発見.....5
- 知っておきたい 男女平等基本のキ!.....6
- 「女性と子どものための護身術」講座.....7
- さんかくデータ.....8

男女共同参画都市宣言

美しい自然に恵まれ豊かな歴史を育んできた、わたしたちのまち水戸
 わたしたちは、水戸のまちをさらに輝きあふれる明日へとつなぐため、「平等・創造・平和」を基本理念とし、男女がともにわかちあい、ともにつくる社会の実現に向け、水戸市を「男女共同参画都市」とすることを宣言します。

- 1 わたしたちは、ともに一人ひとりが尊重しあい、平等のもとに生き生きと暮らせるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに自らの意思で社会のあらゆる分野に参画し、次の世代へとつなぐ豊かでゆとりのあるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに地球環境を守り、世界へ向けて、友情と平和の輪を広げるまち水戸をつくります。

平成8年4月1日

水戸市

※誌名「びよんど」は1997年、公募により命名されました。 Beyond gender(性差を超えて)の思いが込められています。ジェンダーとは、社会的性別のことです。



みとちゃんが教えてくれる

平男

等子

ひらお とひとこの



男女のヒミツ2



～男女平等参画推進月間って何？～

“ひらお（平男）”と“ひとこ（等子）”が「男女平等参画推進月間」について、なにやら話をしていますよ。
2人の会話をちょっと聞いてみませんか！



ねえ、ひらお 男女平等参画推進月間って、知ってる？



そうだなー、「9月は推進月間です！」っていう記事をどこかで見たことある気がするけれど、何を推進してる月間なのかはよくわからないなあ。



シンポジウムをやっているとかって聞いたことあるんだけど・・・実は、わたしもよくわからないの。



推進月間っていろいろなイベントもやってるみたいだけど・・・



困った時は！ そうそう強～い味方がいるじゃない。ねっ！
“男女のヒミツ”，教えて～みとちゃん ！（^^）！



はーい！みんな、こんにちは～

水戸市のマスコットキャラクター「みとちゃん」だよ！

水戸市の男女平等参画推進月間についてわかりやすく教えてあげるね♪

基本編

推進月間！っていうくらいだから、特にこの月に何かを広めようとしている期間なの。それが、“男女平等参画”についてっていうこと。“男女平等参画”っていうのは、男性も女性も自分が「やりたいっ！」と思ったことを、性別を気にすることなく、何にでも取り組んでいける、そんな社会をつかっていこうってことなんだけど、それを、水戸市では、特に「9月」に推進しま～す、っていうことなの。



ふ～ん、そうなんだ。でも、どんなことやってるの？

応用編



みんなに、“男女平等参画”ってことを、少しでも考えてもらうために、いろいろなことをやっているよ。例えば・・・標語の募集、写真コンテスト、男女平等参画の取組に功績のあった個人や、団体を表彰する「社会づくり功労賞」、映画上映会、市民の皆さんが企画する「市民企画講座」、毎回著名な方に講演をしてもらう「ヒューマンライフシンポジウム」などなど・・・毎年多彩なメニューでにぎやかに開催しているよ。推進月間は今年でちょうど10回目になるの。



へ～ いろんなことしてるんだな～ ところで、男女平等参画の標語って難しい気がするけど・・・ぼくにも作れるかなあ。



わたしなんて、標語出したことあるもーん。



え～っ！本当?! 先越された(>_<)



はい！じゃ標語について説明するね。

標語編

「共に立ち、共に創ろう明るい社会」これが、10年前の第1回目の標語なの。そのころは、「社会」って言葉が多くて、応募してくれるみんなが、社会全体のことを考えて標語を作っていたって感じかな。今年の標語は、「やれること 決めつけしないで 男女の仕事」って言うんだけど、ここ2、3年は「イクメン」とか「子育て」とか「仕事」とか、自分に身近な言葉が、増えてる気がするの。



時代をあらわしているのかしら？



「ワーク・ライフ・バランス」が少しずつ浸透してきたってことじゃないの？



へ～、ひらおって「ワーク・ライフ・バランス」って言葉知っているんだ。



ばかにするなよ、「仕事と生活の調和」ってやつだろ。情報誌「びよんど」を読んでいればわかるわい(入)

ご案内編



次のページには、今年の推進月間のポスターと標語の入選作品が載せてあるよ！ヒューマンライフシンポジウム2014では、「恋歌」で直木賞を受賞した作家の朝井まかてさんが講演をするんだよ。それから映画祭では、昨年話題になった「ペコロスの母に会いに行く」を上映するし、「市民企画講座」では、市民の皆さんが企画した、たくさんの講座を開催するから、ぜひ参加してみてね。映画祭とヒューマンライフシンポジウムには、わたしも応援に行く予定だよ。



みとちゃん ありがとう。“男女のヒミツ” またひとつ解決したね。これからもいろいろ教えてね。



かしこまりました。 エヘッ！

9月は水戸市男女平等参画推進月間です

水戸市では、平成17年度より毎年9月を男女平等参画推進月間と定め、広く市民や事業者の皆さんの理解と関心を深めるための取組をしています。推進月間では、市が主催するヒューマンライフシンポジウムをはじめ、市民団体との共催事業など、重点的に啓発事業を行います。

平成26年度

男女平等参画推進月間

9月

やれること
決めつけないで
男女の仕事

6日 男女平等参画映画祭
上映作品「ペロスの堀に会いに行く」
内原中央公民館 午後1時30分～

7日 考えよう!多文化共生の中の男女平等参画
開成文芸センター 午後1時30分～

13日 農業経営における女性の役割
家族経営継承と男女平等参画
福祉ボランティア会館(ミオス) 午前10時00分～
みと寄贈展2014 水戸の魅力を活かしたまちづくり
～女と男で未来を築こう～
福祉ボランティア会館(ミオス) 午後1時30分～

14日 地域でともに生きるには
出会い系サイトとデートDV
福祉ボランティア会館(ミオス) 午後1時30分～

20日 語られなかった水戸の女性たち(1)
福祉ボランティア会館(ミオス) 午後1時30分～

27日 ヒューマンライフ
シンポジウム2014
～時代の窓をひらいた女と男～
水戸駅ビルF エクセルホール
午後1時～
講師 朝井まかてさん(直木賞受賞作家)

お問い合わせ 水戸市男女平等参画課 ☎029-226-3161

水戸市男女平等参画推進月間事業

ヒューマンライフ シンポジウム2014

時代の窓をひらいた
ひとひと
女と男

基調講演 << トーク&トーク >>

女性が仕事を
するということ

直木賞受賞「恋歌」著者
朝井まかて 氏

小坪のリ子 氏 (弘道閣学芸員)
阿部 重典 氏 (茨城放送アナウンサー)

平成26年
9/27
(土)

会場 エクセルホール(水戸駅ビルエクセル6階)
開場:12時30分 開演:13時00分 定員:250名
※お帰りの際は公共交通機関をご利用ください。

申込・問合せ 参加・保育のお申込み及びお問い合わせは
水戸市男女平等参画課 TEL.029-226-3161
〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 (茨城いすゞビル4階)

要申込 (要しお申し込みください)
入場無料 (ただし整理券が必要です)
一時保育 手話通訳あり

主催/水戸市 企画運営/NPO法人 M・I・T・O 21 後援/NHK水戸放送局 茨城放送

平成26年度男女平等参画推進月間の標語が決まりました

【最優秀作品】 やれること 決めつけないで 男女の仕事

吉沢小学校5年 米川 奈々佳さん

【佳作】

赤ちゃんが 泣いたらまかせろ おれイクメン!

見川中学校3年 高橋 一樹さん

うれしいね 互いを認める やさしさは

水戸市 益子 初美さん

父さんの エプロン姿 イケてるね!

国田小学校6年 高安 優太さん

認め合おう 互いの個性 互いの力

国田中学校1年 大里 駿平さん

ワクワクワーク ランランライフ 調和をさせて ベストバランス!

水戸市 小里 真由美さん

びよんど

ひと 男女の魅力発見

輝く人の元気の源



ささき みき
佐々木 美季さん [パパメイアン代表]

1982年 水戸市出身。2007年5月にバルーンアートとギフトのお店「パパメイアン」を水戸市泉町に開店。バルーンアートの全国大会で準優勝し、海外の大会にもチャレンジするなど活躍の場を広げています。

—バルーンアートの魅力とは？

お店には、だいたい400種類のパルーンがあります。素材、色、かたち、大きさなどさまざまです。それらを組み合わせると作れないものはないと思っています。子どもから大人まで、笑顔になれるのがバルーンアートの一番の魅力だと思います。

—お店を起業したきっかけは？

大学生のときに、海外の旅行先で初めてバルーンアートのデコレーションを見たんです。街中がバルーンだらけになっていて、すごく衝撃を受けました。日本では見たことがなかったので、とても感動して、いつか自分でもやってみたいと思ったのがきっかけです。

—起業することについて不安は？

やりたい夢はあっても「自分には無理かな」って、途中であきらめてしまう人が多いと思うんです。私は、性格的にあまり深く考え込まないところがあって、とりあえずやってみようという感じでした。

結婚式などのお祝い事は一年中ありますし、デコレーションは季節毎に変わるので、うまくいけばバルーンアートの需要はあるんじゃないかなと思っていました。最初は、「勢い」で始めたところはあったのですが、少しずつ自分のなかで方向性を決めていきました。やはり不安も少しありましたが、でも実際始めてみると、女性だからということで嫌な思いをしたことはないですね。

—起業への周りの人たちの反応は？

「バルーンの仕事をやりたい」と言っても、誰に理解してもらえるのか分かりませんでした。バルーンアートに

ついて勉強するまではよく分からなかったもので、やりたいという気持ちを秘密にしていたところもあります。勉強してみたら、すっかり夢中になってしまい頑張ろうと思いました。それから親に相談しました。親は、私の性格を良く知っているのでも止めても無駄だろうと。始めた頃は、相当心配したと思いますが、今ではすごく応援してくれています。

—大変だったとき、どう乗り越えましたか？

何でもポジティブに考えてしまうんです。現場で夜間や高所などでの作業が体力的に大変なときもあります。「苦労したことは何ですか」ってよく聞かれますけど、苦労したことって何も思い出せないんです。苦労していたんでしょうけれども、その経験は絶対に後につながっていると思っています。

—仕事と私生活の調和は？

全てが仕事になってしまっているのでも、まだまだバランスが取れていないと思います。やっぱり私は仕事が好きなもので、お正月とか長い休みには、お店を閉めるのですが、バルーンアートを早く作りたくてしかたがなくなってしまうんです。おかしいかもしれませんが、作っている夢を見ちゃったりして。だから長い休みの後はワクワクしながら出勤しています。

—仕事のうえで注意していることは？

私のお店では、男女で仕事の役割分担をしていません。現場での作業では、まず、私がやって見せてから、同じようにやってもらっています。「女の子だからできない」と思っていることを、できないじゃなくて「やってみよう」という気持ちに変えてもらうために。男性スタッフも女性スタッフも同じように仕事をするので同じように評価しています。スタッフが、いろいろなことにチャレンジしていけるように、またスタッフがモチベーションを保つために、仕事の区別はしていません。

—仕事の魅力は？

一度もこの仕事を嫌だと思ったことも飽きたこともないです。すごく好きな仕事できてお客様に喜んでもらえて、自分も成長できて、すごく幸せだと思っています。相手を感動させる仕事だと思っているのですが、意外と自分のほうが感動していることが多い気がします。お客様に、喜んでもらいたいというのが一番あるので、こういうふうになればもっと喜んでもらえる、感動してもらえると発見の連続です。お客様の忘れられない思い出の中に、バルーンがあったらいいなと願っていつも仕事をしています。

《インタビューを終えて》

「仕事をするうえで一番大事なことは、人に感謝する気持ちだと思っています。人に感謝する気持ちを忘れずにいると、本当に困ったときに手を差し伸べてくれる人が少しずつ増えてくるので。」

インタビュー中も、注文の電話や来店客で賑わう色とりどりのバルーンが飾られた店内で、生き生きと働く佐々木さんから元気と勇気をいただきました。



知っておきたい 男女平等基本のキ！

女性（あなた）の周りの人権侵害 編

女性が犯罪に巻き込まれたというニュースは、日々新聞やテレビで取り上げられています。「私の周りでは、そんな話を聞いたことがないから、自分には関係ないわ」と思っていませんか？もし、自分の身にふりかかったら…。いざという時のために一緒に考えてみませんか。

女性の人権を侵害する主な暴力は？

身体的暴力

殴られる・蹴られる・物をなげつけられるなど、身体に対する暴行を受けること。

精神的暴力

大声でどなられる、人格を否定されるような暴言をはかれたり、無視をされるなど。

性的な暴力

嫌がっているのに、性的行為を強要される。中絶の強要や、避妊に協力しないなど。

経済的暴力

生活費など金銭的な自由が与えられない。外で働くことを禁止されるなど。

社会的暴力

人間関係・行動を監視される。外出の制限。実家や友人との付き合いを制限されるなど。

これらの暴力は、女性の人権を著しく侵害するもので、男女平等参画社会をつくる上で解決すべき重要な課題です。それぞれの暴力が単独で起こることもありますが、DV（ドメスティック・バイオレンス）、ストーカー行為、セクシャル・ハラスメントなどはいくつかの暴力が重なって起こることもあります。これらは、発見しづらいところで起こる場合があるため、周囲が気づかないうちに問題がエスカレートし、被害が深刻化しやすいという特性があります。

最近の傾向として、パソコンやスマートフォンなどを利用した監視や、電子掲示板・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）での誹謗中傷、性的写真や動画を公開するリベンジ（復讐）ポルノなどインターネットを悪用した人権侵害が増加しています。

どうしたらいいの？

「もしかしたら」と思ったときは迷わず、お近くの相談窓口にご相談ください。

また、身体的暴力から身を守るための方法として、護身術があります。いざという時のために、使える方法を日頃から学んでおくことも有効といえます。

相談窓口

水戸市子ども課 女性相談

029-232-9111（相談専用）
月～金 10:00～12:00
13:00～15:00
（土日、祝日、年末年始12/29～1/3を除く）

茨城県婦人相談所

（配偶者暴力相談支援センター）
029-221-4166
月～金 9:00～21:00
土日・祝日 9:00～17:00
（年末年始12/29～1/3を除く）
*来所相談 9:00～17:00
（緊急を除き予約制）

茨城県警察女性専用相談電話

029-301-8107
夜間・休日を問わず24時間対応
女性警察官（女性安心パートナー）が
相談に応じています。

女性と子どものための護身術

～私がわたしを守る！WEN-DO講座～



橋本 明子さん

リアライズ YOKOHAMA 代表 橋本明子さんを講師に招き、女性が最小限の力で暴力から身を守るための実践的な方法を、親子クラス（小学1年～3年生とその母親）と女性クラス（小学4年生以上の女性）の2つのクラスで分かりやすく学びました。

WEN-DOとは…悪いことをする相手を攻撃して倒すことを目的とせず、暴力の現場からとにかく逃げて、助けを求めるための手段です。

セルフ・ディフェンスの3つのA

まずは…

●Awareness (気づく)

暴力や嫌がらせが始まる瞬間は必ずある。「何かおかしい」と察知できること、その感覚を信じていることが最初の一步。

とにかく逃げる…

●Avoidance (避ける)

相手の行為がエスカレートする前に、相手を選けてその場を離れる。

逃げられなかったら…

●Action (行動する)

回避しようとしても、相手から危害を加えられるようなら、ためらわず自分を守る行動をとる。

悪いことをする相手が近づいてきたら

午前の親子のクラスは、お子さんとその母親を対象におこないました。相手との安全な距離は、互いが手を広げて届かない距離だと橋本さんは説明し、参加者は二人が横に並び、互いに手を広げ手がつかない距離の確認をしました。子どもにはその距離感を覚えさせることが大切で、変だと思ったらそれ以上近づかないことが一番だと付け加えました。

それでも、相手が追いかけてきて何かされそうになったときは、自分を守る行動を起こします。

○安全な立ち方（基本姿勢）
ひざを少し曲げ、腰を落とし、軸足でない片方の足を半歩後ろに引きます。両手で安全なげんこつ（親指を外に出して握る）を作り、片方は自分の顔を守る位置に、もう片方は胸を守る位置に構えます。

○前に蹴る
相手が自分の前にいるとき、視線は相手の目からそらす、相手の足の低いところ（すねから下）を狙って蹴る方法です。まず安全な立ち方をします。片足を軸にし反対の足の膝を曲げて引き寄せ、膝から下だけをすばやく動かし相手に一撃を与えます。

そのとき同時に大声を出します。お腹から声を出すように、低く「ウオー！」や「バカヤロー！」

「なめんなー」など普段女性が使わない言葉を使い相手をびっくりさせます。特に低い声は、とっさには出せないものなので、練習をしておくと良いでしょう。

倒れたときは

○足を長く使うキック

転ばされたときに、逃げるきっかけを作る方法です。右か左のどちらかのお尻に体重をかけます。右側に体重をかけたなら、両手を右側につきませ。左足を自分の胸のほうへ引き寄せ、キックの準備をします。そのとき足の裏は縦（つま先が上）になるようにします。かかとで相手のすねを狙い、まっすぐ蹴りながら、さらに腰のひねりを使って相手のすねを蹴りこみます。このとき、足の裏は横向き（つま先は右）になります。

腰のひねりを使うことで、より強い力を発揮し、転んだという状況から立ち上がり、安心して逃げるきっかけにします。



○立ち上がる時にも注意

相手に完全に背中を向けて立ち上がるのは避けましょう。相手もすぐには立ち上がれないダメージを受けてはいますが、それでも相手の動きから目をそらす、自分の安全を守ることが大切です。両手両足をしっかりとついで、しゃ

がんだ状態を作ります。相手の動きを目の端にとらえたまま、ピョンと立ち上がった後も良いし、その場で何歩か足踏みして立ち上がったのも大丈夫です。立ち上がったその場をすぐに離れましょう。

午後の女性クラスでは、親子クラスと同様の説明のほかに、イーグルクローウ鷹の爪のように構えた手で相手の目を狙う技などの説明も行われました。参加者の皆さんは、先生の話熱心に耳を傾け、真剣に技に取り組んでいました。

参加者の声

🌸親子クラス

・お母さんがやる？と聞いたので、もしものためにやっておこうと思った。(子)

・今日、学んだことを、これからいかしていきたいです。(子)

・知識があるないで全然違うので、大変になりました。(親40代)

・体を使うものだけでなく声を使うだけのものなど簡単にできそうなものもあり良かった。(親30代)

🌸女性クラス

・声をだすのがやはり難しいかなと思いました。(40代)

・自分の人生に自信が持てる基本を学んだ。(50代)



「育メン」という、言葉が定着しつつありますが、実際に男性は育児休業を取得しているのでしょうか。

2.03%

この数字な～んだ？



表1 両立支援制度の利用意向

	全体	男性	女性
調査数(n)	1553人	752人	801人
育児休業制度	50.9%	31.8%	68.9%
育児のための短時間勤務制度	48.9%	34.6%	62.3%

(「今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査」2008年より作成)

両立支援制度・・・仕事も家庭も両立することを助ける制度。ここでは、育児休業制度、育児のための短時間勤務制度をいいます。

上の数字2.03%は何を意味しているのかわかりますか？

平成24年度の**男性の育児休業取得率(*)**です。ここ数年は増加傾向にあるものの、1～2%台で推移しており、女性の80.6%に比べると、男性の育児休業取得率は格段に低い状況です。表1の両立支援制度の利用意向(「今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査」厚生労働省)からは、3割以上の男性が両立支援制度を利用したいと思っていることがわかります。「育児休業制度」を利用したいと思う男性は31.8%です。「育児のための短時間勤務制度」を利用したいと思う男性の割合も34.6%となっています。

国は、第3次男女共同参画基本計画の中で、男性の育児休業取得率を**2020年(平成32年)までに13%**にする、という目標値を掲げています。NPO団体や自治体では育児休業を取得しやすくするために、従業員の育児参加に理解のある経営者や管理職(いわゆる「イクボス」)を育てる、「イクボス養成講座」「イクボスプロジェクト」などの取組が行われています。また国や自治体は育児休業給付金の給付率を上げる等の制度の充実にも力を入れています。

(*)育児休業取得率 =
$$\frac{\text{出産者のうち、平成25年10月1日までに育児休業を開始した者(開始予定の申出をしている者を含む)の数}}{\text{平成23年10月1日から平成24年9月30日までの1年間の出産者(男性の場合は配偶者が出産した者)の数}}$$

男女平等参画課からのお知らせ

男女平等参画課は、みと文化交流プラザの耐震補強工事に伴い、26年6月から27年3月(予定)まで、事務所を茨城いすゞビル4階に移転しています。事業や講座等は、開催場所を変更して行っていますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

男女平等参画社会推進のために・・・

■男女平等参画推進委員会

男女平等参画社会の推進のために設置された、市民・事業者・学識経験者から構成される委員会です。総合的な施策と重要事項を調査審議します。

■男女平等参画苦情処理委員会

男女平等参画に関する苦情の申し出を、公平・中立な立場に立って調査し、解決を図っていきます。詳細は、水戸市男女平等参画課までお問い合わせください。

編集後記

日々の生活の中で、当たり前のように生活できるということのありがたさを忘れてしまうことがあります。一つの事を何年も続けていくこと、そして、続けていけること。私も日々の忙しさを理由に余裕をなくしている気がします。秋の夜長、虫の声を聴きながら、ゆ～っくり思いを巡らせてみようと思います。(Y)

発行日/平成26年9月

編集・発行/水戸市 市長公室 男女平等参画課
〒310-0063 水戸市五軒町1丁目2番5号
茨城いすゞビル4F

TEL 029-226-3161 FAX 029-226-3162

ホームページ/ <http://www.city.mito.lg.jp>

印刷/関東印刷株式会社

